

木造壁柱工法「ピタットベース Frontier（フロンティア）」の発売について

当社は、2021 年 2 月 22 日、木造壁柱工法「ピタットベース Frontier（フロンティア）」を発売致します。

「ピタットベース Frontier（フロンティア）」は、当社で先行販売をしている木造軸組用の高耐力柱脚金物「ピタットベース」の技術を用いた木造壁柱工法※です。高耐力柱脚金物「ピタットベース」を 2 個並べ、構造用集成材と組み合わせることで、木造壁柱を形成します。

本製品の大きな特長である壁柱は、幅の狭い壁で大きなせん断耐力を発揮できることから、狭小地のガレージや大開口を実現することができます。

適用範囲は、壁柱幅 210mm～450mm、壁柱高さ 2,000mm～6,000mm と幅広く、非住宅分野でも対応できます。

また、壁柱（構造用集成材）は、強度区分 E65 以上であれば、樹種の制限なく様々な木材を使用することが可能で、地場産材の活用にも役立てます。

施工面では、特徴的な座金の構造によって、アンカーボルトの施工誤差を水平方向に±15mm 吸収することが可能で、施工品質の向上に寄与することが出来ます。

本製品は、ハウスプラス確認検査株式会社の性能評価を取得しました（HP 評価（木）-20-026）。一般的な許容応力度設計のみならず、フレーム解析等を用いた構造設計にも対応可能です。また、柱脚性能を発揮するための基礎仕様についても評価を受けており、基礎定着に関する設計を簡略化することができます。

※木造壁柱工法：木造建築において、耐力壁の役割（水平荷重の負担）と柱の役割（鉛直荷重の負担）の二役を同時に実現した工法

【お問合せ】

岡部株式会社 営業支援グループ

TEL 03-3624-5401

<https://www.okabe.co.jp/mokuzo/frontier/>

以上

木造壁柱工法

施工誤差吸収タイプ

ピタットベース[®]

PAT.P.

Frontier



岡部株式会社

okabe

木造壁柱工法

施工誤差吸収タイプ

ピタットベース[®]

PAT.P.

Frontier

木造柱脚金物「ピタットベース」を2個使用して、
構造用集成材と組み合わせることで
「**木造壁柱工法**」を実現します。

「木造壁柱工法」とは… 壁の役割と柱の役割の 二役を同時に実現!!

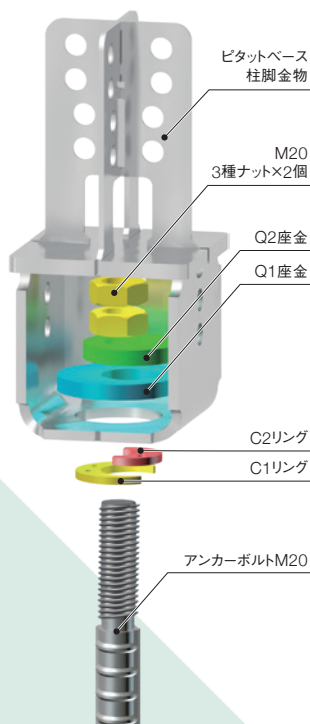
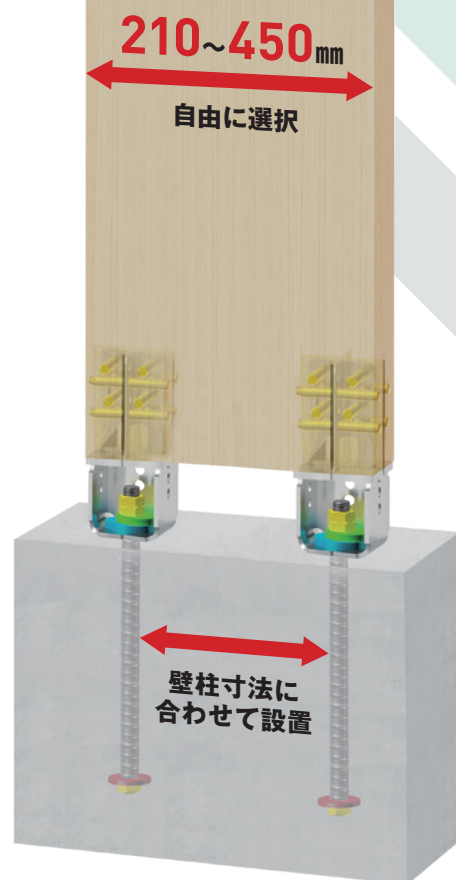
水平荷重の負担 鉛直荷重の負担

【壁柱性能 | 壁柱幅450mmの場合】

壁倍率相当 約**10倍**

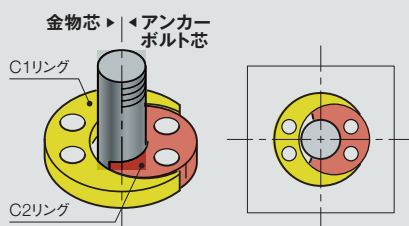
【対象樹種 | 様々な樹種に対応】
構造用集成材E65以上

【評価 | ハウスプラス確認検査株式会社】
HP評価(木)-20-026

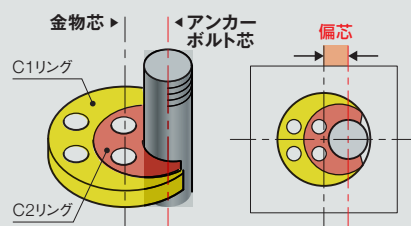


アンカーボルトの 施工誤差水平方向±15mmに対応!

■ アンカーボルト芯と金物の芯が一致するとき



■ アンカーボルト芯と金物の芯が一致しないとき





一般的な仕様



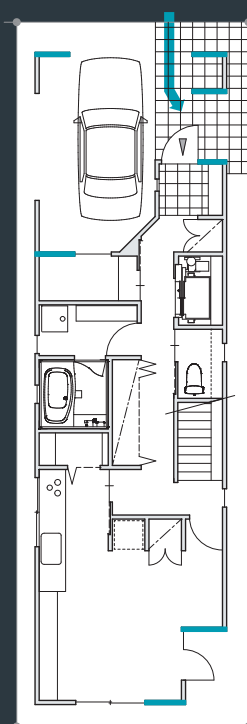
ピタットベース Frontier仕様

狭小住宅※ビルドイン ガレージでの活用 (※狭小間口)

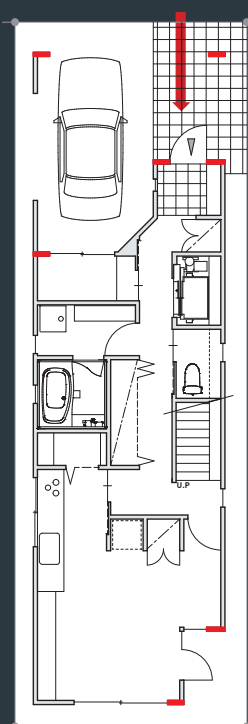
木造壁柱工法

「ピタットベース Frontier (フロンティア)」を用いることで、壁を出来る限り小さくし、間口を大きくする事が可能です。

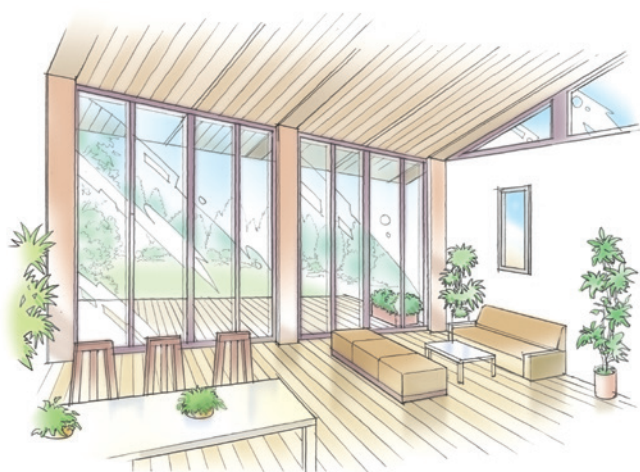
また、壁の役割 (水平荷重の負担) と柱の役割 (鉛直荷重の負担) の二役を同時に発揮することで、大開口を設けたり、大空間のプランを実現する事ができます。



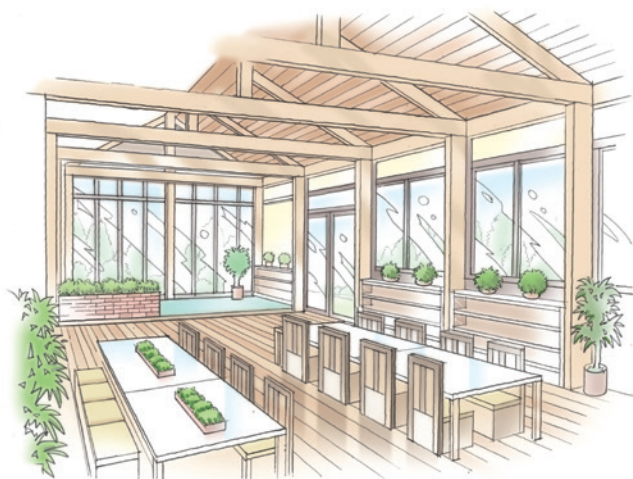
一般的な仕様



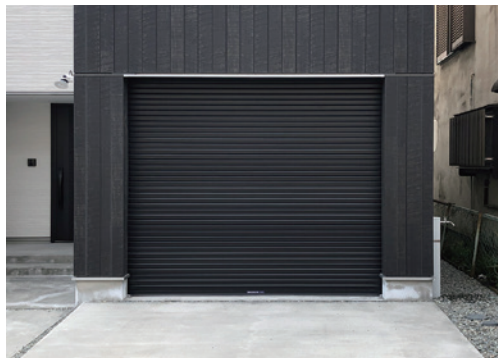
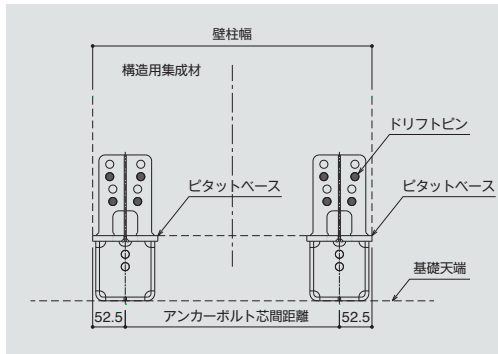
ピタットベースFrontier仕様



大開口プラン



大空間プラン



詳しくは、「ピタットベース Frontier(フロンティア)」ホームページをご参照ください。

<https://www.okabe.co.jp/mokuzo/frontier/>



⚠ 取扱いにおける注意事項 (別紙の取扱説明書をご一読下さい)

- 必ず付属のリング、座金、ドリフトピンを用い、所定の数量で所定の位置に接合して下さい。
- 柱脚金物がドリフトピンの長さの中央に位置するように施工して下さい。
- ドリフトピンの穴をふかして使用しないで下さい。
- ドリフトピンの打ち込みによって木材に割れが生じた場合、木材を取り替えて下さい。
- 接合、締め付け工具類は、適切なものをご使用下さい。
- 本製品はコンクリート基礎の上に直接設置して下さい。
- 現場で防錆・防蟻処理を行う場合は、金物に薬剤が付着しないように注意して下さい。
(金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。)
- 投げ投げたり、ハンマーで叩くなど、乱暴に扱うと破損や変形の恐れがあります。
- 目的用途以外には使用しないで下さい。

⚠ 免責事項

本製品に問題が発生した場合には、下記の免責事項を踏まえた上で対応させていただきます。

- 本カタログに記載した注意事項が行われずに発生した不具合。
- 本カタログに記載した事項に反した施工が行われた不具合。
- 本カタログに記載する使用目的以外の使用による不具合。
- 施工業者による施工、取扱いに起因する不具合。



岡部株式会社 営業支援グループ

〒131-8505 東京都墨田区押上2-8-2

TEL.03(3624)5401 FAX.03(3624)5154

<https://www.okabe.co.jp/mokuzo/frontier/>

北海道支店	011(873)7201	千葉営業部	043(290)0150	京滋営業部	0774(43)2200	大分営業部	097(547)8861
東北支店		横浜営業部	045(651)1741	中四国支店		長崎営業部	095(882)8282
仙台営業部	022(288)7161	北関東営業部	0480(25)5656	広島営業部	082(254)4811	宮崎営業部	0985(29)4965
盛岡営業部	019(606)3780	名古屋支店		岡山営業部	086(273)5671	熊本営業部	092(624)5873
信越支店		名古屋営業部	0568(71)6321	徳山営業部	0834(27)4170	鹿児島営業部	099(812)8380
新潟営業部	025(287)7711	静岡営業部	054(204)2050	山陰営業部	0853(24)9856	沖縄支店	098(856)2700
長野営業部	0268(25)1266	北陸営業部	076(238)7353	四国営業部	087(841)0023		
東京支店	03(3623)6441	関西支店		九州支店	092(624)5871		
東京営業部	03(3623)8181	大阪兵庫営業部	06(6339)9001	福岡営業部	092(624)5886		

● 特約店・取扱店

本カタログに記載されている「ピタットベース」は、岡部株式会社の登録商標です。
本カタログに掲載されている仕様、規格等は、改良のため予告無く変更することがあります。
なお、カタログ制作には慎重を期しておりますが、誤字・脱字等により生じた損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。

2102.2102.2102T.00